

平成19年度第2回理事会議事概要

日 時 : 平成19年5月25日(金) 14:00~15:00

場 所 : 特別会議室

出席者 :	理事長	鈴木 和 夫
	理事(企画・総務担当)	亀 井 俊 水
	理事(研究担当)	石 塚 和 裕
	理事(育種・森林バイオ担当)	田 野 岡 章
	監事	林 良 興
	監事	木 下 紀 喜
	総括審議役	高 木 茂
	審議役	島 津 義 史
	企画部長	志 水 俊 夫
	総務部長	金 澤 弘 行

1. 開会

2. 議事

(1) 理事長メッセージについて (鈴木理事長)

昨日(5月24日)の研究所会議の際に私の所信として表明したものである。大きな流れとしては、①イノベーション戦略、②シナジー効果(統合から融合へ)、③ロードマップ2050であり、イノベーションの問題、統合問題、将来の問題のそれぞれについて私の所信を紹介している。これらは時間軸の早いもの遅いものそれぞれあるが、できるものから積極的に取り組んで参りたい。

(石塚理事)

戦略室は組織として設置するのか。

(鈴木理事長)

組織としては設置せず、COD や領域長、若手等の言わば「頭」だけ集めるバーチャルなものである。

(鈴木理事長)

本件については説明のあったとおり了承する。

(2) 独立行政法人評価委員会林野分科会対応について

(志水企画部長)

例年のことであるが、6月12日の現地検討会を経て21日に林野分科会を開催する。委員の事前（事後）説明は14日から26日にかけて行う。今年度は統合前の18年度の評価であるから基本的に森林総合研究所と林木育種センターで別々に作成するが、事前説明にあたっては、日程調整し一緒に行うこととする。林野分科会開催後は所要の調整を経て8月末に農林水産省独法評価委員会が開催される。

(鈴木理事長)

今年度新規の委員は誰々か。また委員の任期いかん。

(石塚理事)

太田委員、川上委員、箕浦委員である。任期は原則2年。（川上、古田、箕浦委員は専門委員のため任期はない。）

(木下監事)

委員の事後説明が26日になっている理由いかん。

(志水企画部長)

古田委員の都合で事前説明の時間が取れず本人同意の上、事後である26日となったものである。また、川上委員も本人都合で21日当日の事前説明となった。

(亀井理事)

当日の説明は理事長が林木育種センターの分も含めて行うことになるのか。

(志水企画部長)

林野庁とこれから具体的に詰めることとなる。

(鈴木理事長)

本件については説明のあったとおり了承する。

(3) その他

森林総研の研究管理のあり方についてフリーに意見交換した。

次回の第3回理事会は6月29日（金）を予定する。

3. 閉会